

故郷は

遺跡の宝庫

水の秋

令和4年度一般俳句の部  
最優秀句 石原宣子  
写真 松原幹夫

第4回 

# 彼岸花の里俳句・ フォト俳句コンテスト

赤と白  
上淀の秋

永遠に

令和4年度フォト俳句の部  
佳作 村川香織



募集期間 |

2023.9.16 Sat. - 10.8 Sun.

季題 | 「上淀の秋」

上淀廃寺に咲く彼岸花に限らず、天神垣神社と八朔まつり、石馬やサイの神、むきばんだ史跡や岩屋古墳、名水と天真名井、コスモスや収穫風景など、淀江平野の周辺で見られる秋の風情や風物詩を詠みこんだ俳句・フォト俳句を募集します。

# 第4回 彼岸花の里俳句・フォト俳句コンテスト

部 門 ①俳句の部（俳句のみ） ② フォト俳句の部（俳句と写真の組み合わせ）

- 応募方法
- ①「応募用紙」に必要事項を記入、応募料を添えて持参又は郵送。  
応募用紙が足りない場合はコピーをして使用。俳句はFAX・Eメール可。
  - ②フォト俳句の部は、**プリント写真(A4サイズ=210mm×297mm)を提供。**
  - ③フォト俳句の部は、俳句の作者と写真の撮影者が異なっても可。
  - ④漢字に「読み」が必要な場合は「ふりがな」をつける。
  - ⑤両部門をとおして1人4句まで。[例/俳句3+フォト俳句1など]
  - ⑥応募資格はプロ・アマ不問。

応募料 1句/300円（持参又は郵便為替で郵送）

- 賞/部門別
- ①最優秀賞 1句 優秀賞 3句 佳作 6句 [各部門10句]
  - ②受賞は各部門をとおして、応募者1人につき1作品。

審査 主催者が選任した審査員 [ 佐藤夫雨子 / 遠藤甫人 / 由木みのる / 坂口恵子 ] による。

- 審査結果
- ①11月中旬頃に応募者全員に通知。上淀白鳳の丘展示館のHPなどで公表。
  - ②作品展開催日(12月2日)に表彰式を予定。賞状・記念品を贈呈。
- ※諸事情により表彰式を取りやめた場合は、賞状・記念品は発送に替える場合もある。

- 留意点
- ①俳句・写真とも未発表の作品。
  - ②被写体に人物が写っている場合は、本人の承諾(肖像権及び応募後の写真利用等)を得て応募。
  - ③作品の著作権・使用权・版權などは主催者に帰属し刊行物や広報活動に使用。作品は返却しない。  
受賞作品はデータの提供をお願いする場合がある。
  - ④応募作品・受賞作品は、展示・図録作成・報道機関への広報などの使用内容に応じて「氏名」「住所(市区町村名まで)」を公表。

- 作品展
- ①企画展 上淀白鳳の丘展示館 令和5年12月2日(土)～令和6年1月29日(月)
  - ②巡回展 米子市立図書館 令和6年2月3日(土)～令和6年2月11日(日)15:00まで  
米子市淀江文化センター 令和6年3月12日(火)～令和6年3月30日(土)
  - ③ 展示会場によっては作品数を限定する場合もある。

応募 / 問合せ先 上淀白鳳の丘展示館 9:30～17:30(毎週火曜日休館) / 年末年始休館  
〒689-3411 米子市淀江町福岡977-2  
TEL 0859-56-2271 / FAX 0859-21-5480 / Eメール:tenjikan@yonagobunka.net

主 催 (一財)米子市文化財団 [上淀白鳳の丘展示館] 協 力 彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会・米子市立図書館

共 催 米子市淀江文化センター 後 援 (株)新日本海新聞社・鳥取県俳句協会西部支部・米子俳句作家協会

## 応募用紙

受付日 (施設記入欄)	俳句 応募する部門を○で囲む ①俳句 ②フォト俳句	氏名	電話番号	住所
整理No. (施設記入欄)				

受付日 (施設記入欄)	俳句 応募する部門を○で囲む ①俳句 ②フォト俳句	氏名	電話番号	住所
整理No. (施設記入欄)				